

【蟹江町】における 南海トラフ巨大地震対策

～震度7の生存確率を高めるために～

命を守る4つの行動

- 地震直後の津波対策：高台または5階以上の鉄筋コンクリート建物へ
- 強い揺れへの備え：自宅の整理整頓、家具固定、窓ガラス飛散防止
- 緊急避難姿勢：膝立ち姿勢・頭部保護・周囲に注意
- 避難の三原則：
「想定を疑え」「最善を尽くせ」
「率先避難者になれ」



備えておきたい防災グッズ

- 1メートルほどのバール：
がれきの救出に効果的
- ブルーシート：
被災住宅の応急処置に
- 防災用ヘルメット・ホイッスル：
身の安全確保と救助要請に
- 充電式ライト・モバイルバッテリー：
停電時の備えに
- 水・食料：家族×7日分の備蓄を



蟹江町の災害リスク

- 最大震度6強の揺れ
- 約90分後に津波到達
- 隣接する弥富町では最大4mの津波が予想
- 複合災害（地震+津波+河川氾濫）のリスク



事前の準備が生死を分ける

- 公的支援は限定的：震度7の地震では約77%が近隣住民等による救助
- 正常性バイアスに注意：「自分は大丈夫」という思い込みが逃げ遅れの原因に
- 家族での話し合い：避難場所、連絡方法を事前に決めておく
- ハザードマップの確認：自宅・職場周辺の危険箇所を把握



加藤軽金属工業株式会社は蟹江町の企業として、地域住民の皆様のために最善を尽くします。

蟹江町
防災マップ



蟹江町災害時避難行動
要支援者登録制度のお知らせ



加藤軽金属工業HP
「蟹江町における南海トラフ
巨大地震対策マニュアル」

